

カメルーン熱帯雨林におけるバカピグミーの分配行動と生計活動 —「平等主義社会」を問い直す—

平成 26 年入学

派遣国：カメルーン共和国

関野 文子

キーワード：狩猟採集民、バカピグミー、平等主義、分配、社会変容

・対象とする問題の概要

これまで先行研究で、狩猟採集社会の特徴として、獲得した食物を平等に分配することや、蓄財を行わないこと、権威的なリーダーを持たないことなど「平等主義的」であることが頻繁に指摘されてきた。一方、現在、カメルーン東部州に暮らすピグミー系狩猟採集民バカは、定住化や貨幣経済の浸透、学校教育の浸透など、様々な変化の途上にある。本研究では、バカピグミーの分配行動や労働に着目し調査を行い、狩猟採集社会における「平等主義」や「平等性」がどのように変容しているのか、あるいはしていないのかについて明らかにすることを目指す。

・研究目的

本研究の目的は、バカピグミーの「平等性」の基盤ともいえる食料の分配がいかなる範囲で行われ、またどういった人同士で行われているのかを明らかにすることを通じて、狩猟採集社会における「平等主義」や「平等性」について問い直すことである。同時に、現金経済における平等性についても明らかにするため、賃金労働についても調査を行った。さらに、食料分配の対象となることと、共に働くことの関係性についても明らかにしようと試みた。



写真1 茹でたキャッサバを分ける女性



写真2 母に頼まれ食物を運ぶ少女

・フィールドワークから得られた知見について

今回調査を行った集落はカメルーン東部州オ・ニョン県メソック郡に位置する L 集落である。L 集落には 150-170 人のバカが暮らしており、近隣に暮らす農耕民ジメと雇用関係な

どの繋がりをもちながら生活している。

今回の調査では、はじめに、調査の土台となる親族関係や畑の所有などについて聞き取りを行った。その上で、特に分配行動と労働に注目し調査を進めた。分配行動については、集会場における男性たちのたばこの回し吸いの直接観察を行ったほか、聞き取りと直接観察により、女性間の食事の分配について調査した。労働に関しては主に女性の賃金労働や採集活動に同行したほか、採集や労働の際に誰と共に活動したのか、活動の際のメンバーについて聞き取りを行った。賃金労働には農耕民の畑での除草作業や農作物の収穫、カカオ畑での労働などがあり、報酬は現金のみの時もあれば、農作物や酒に限られることもあり、また必ずしも賃金が支払われるとは限らない。

今回の調査で明らかになったことは、食事やたばこなどの分配行動はその空間にいる人々に均質的に行われるのではなく、個人や世帯によって差があるということである。分配における食べ物の量は、その時の状況に応じて多くの人に行われたり、あるいはより少ない範囲の人々に行われたりする。また、頻繁に分配行動をする世帯ペアもあれば、そうではない世帯ペアもあることが分かった。さらに、分配が生じる背景には親族関係と、居住している家の物理的距離が大きく関わっていることが分かった。つまり、彼らの行う一見すると平等的に見えるような分配行動でも、実際にはかなりの濃淡がある。一方、賃金労働を行う時には固定メンバーで行うとは限らず、人数や成員もその時々で異なる。つまり、賃金労働は、食物の分配の対象範囲を越えた人とも共に行うことが頻繁にあるということである。今後はデータを元に賃金労働における共同性や採集や農作業などの労働と食料の分配の関係性について分析していく予定である。



写真3 農耕民の畑に向かう女性たち



写真4 農耕民の畑で除草を行う女性

・今後の展開にかかわる反省点

今回の調査では、分配行動と労働に着目したが、聞き取り調査では見えないことも多くあると感じた。分配行動に関しては、分配を行うその時、その場でどのような会話ややり取りがなされているのかを深く調べる必要があると感じた。そのためには、会話分析も行っていきたいと考えるため、語学力をさらに上げる必要がある。さらに、なぜ分配

において、世帯よって頻度の差があるのかについても今後明らかにしたい。今回、罾猟で獲った肉を他人に見られないように隠すという事例を観察しており、このような個々のケースからも分配に関する人々の認識を伺い知ることができると感じた。また、女性の賃金労働調査がメインであったため、今後は男性の労働、特に、数日から長期にわたって行う労働に関しての調査も行いたい。分配と労働また、その関係性について明らかにすることで狩猟採集社会における「分けること」や「共に働くこと」、「お金」に関する認識やその背景を明らかにし、彼らの社会が実際に「平等主義社会」であると言えるのか、問い直していきたい。



写真5 調査地の朝の風景



写真6 バンジョとよばれる集会所